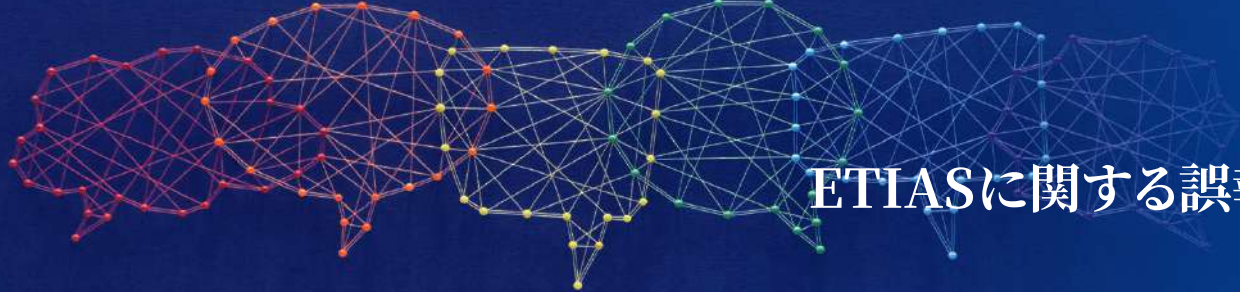




ETIAS情報パック

公開版



ETIASに関する誤報

ETIASについて報道でよくある誤解の訂正



「ETIASは2025年前半に開始される」



ETIASは2026年第4四半期に開始されます。



「ETIASが必要なヨーロッパの国は26か国」



ETIASが必要なヨーロッパの国は30か国です。[完全な一覧はこちらをご覧ください。](#)



「ETIASを申請するには医療情報が必要」



ETIASの申請に医療情報は必要ありません。[詳細はこちらをご覧ください。](#)



「申請内容はEUおよび国際データベースの両方で照合される」



申請内容はVIS、SIS、EES、ECRIS-TCNを含むEUのデータベースで照合されます。



「Etias.co.jpは公式ETIASウェブサイトである」
「公式ETIASウェブサイトは存在しない」



[Europa.eu/etias](https://europa.eu/etias)が唯一の公式ETIASウェブサイトです。



「ETIASは5年間有効」



ETIASは3年間、またはパスポートの有効期限までのいずれか早い方で有効です。



「ETIASはビザである」



ETIASはビザではなく、米国、カナダ、オーストラリア、英国でも同様の渡航認証が導入されています。



「申請料はまだ発表されていない」



申請料は20ユーロです。



「ETIASを申請するのは18歳から70歳までの人だけである」



ビザなし渡航者は年齢に関係なく全員が申請しなければなりません。



「渡航認証が拒否された場合、シェンゲンビザを申請できる」



渡航認証が拒否された場合、ビザを申請することはできません。[代わりにすべきことに関しては、こちらをご覧ください。](#)

ETIASについて

ETIAS(エティアス)とは

ETIAS渡航認証は、59のビザ免除国・地域の国民が大部分のヨーロッパ諸国へ渡航する際の新しい入国要件です([下記一覧参照](#))。

ETIASは短期滞在用であり、ETIASが必要な30のヨーロッパ諸国において、180日間のうち最大90日間滞在することができます。有効期限は3年間、または申請に使用したパスポートの有効期限のいずれか早い方までです。

ETIASの目的

- 第三国からのビザなし渡航者を対象に渡航前審査を行い、安全保障、不法移民、公衆衛生リスクを防ぐことで、ヨーロッパ域内の安全を強化します。
- 国境検問所での事務負担を軽減し、旅行者の円滑な国境通過を促進します。

ETIASはビザではありません

ETIAS渡航認証を取得しても、ビザなし渡航者がETIASが必要なヨーロッパ諸国の領域に短期滞在で入国・滞在できるだけです。

ETIASには、これらの国で長期的に学んだり働いたりする権利は含まれていません。ETIASが必要なヨーロッパの国に長期滞在を予定しているビザ免除国の国民は、ほとんどの場合、長期ビザが必要になります。すでに有効なビザを持っている旅行者は、ETIAS渡航認証を取得する必要はありません。

ビザ免除国の国民向けの同様の渡航認証は、米国、カナダ、オーストラリア、英国でも現在導入されています。

ETIASが必要となる欧州諸国

 アイスランド	 ギリシャ	 スロベニア	 フィンランド	 マルタ
 イタリア	 クロアチア	 チェコ共和国	 フランス	 ラトビア
 エストニア	 スイス	 デンマーク	 ブルガリア	 リトアニア
 オーストリア	 スウェーデン	 ドイツ	 ベルギー	 リヒテンシュタイン
 オランダ	 スペイン	 ノルウェー	 ポーランド	 ルーマニア
 キプロス	 スロバキア	 ハンガリー	 ポルトガル	 ルクセンブルク

ETIASが必要となる人

以下の国や地域の国民は、ヨーロッパへ渡航する際にETIAS渡航認証が必要です。

アメリカ合衆国	シンガポール	ブルネイ
アラブ首長国連邦	セーシェル	ベネズエラ
アルゼンチン	セルビア	ペルー
アルバニア	セントクリストファー・ネイビス	ホンジュラス
アンティグア・バーブーダ	セントビンセント・グレナディーン	ボスニア・ヘルツェゴビナ
イギリス	セントルシア	マーシャル諸島
イスラエル	ソロモン諸島	マカオ
ウクライナ	チリ	マレーシア
ウルグアイ	ツバル	ミクロネシア
エルサルバドル	トリニダード・トバゴ	メキシコ
オーストラリア	トンガ	モーリシャス
カナダ	ドミニカ	モルドバ
キリバス	ニカラグア	モンテネグロ
グアテマラ	ニュージーランド	韓国
グルジア	パハマ	香港
グレナダ	バルバドス	台湾
コスタリカ	パナマ	東ティモール
コソボ*	パラオ	日本
コロンビア	パラグアイ	北マケドニア
サモア	ブラジル	

*この表記は地位に関する立場を損なうものではなく、国連安保理決議1244/1999およびコソボ独立宣言に関するICJの見解に沿ったものです。

タイムライン

ETIASは2026年に開始されます

ETIASは2026年第4四半期に開始されます。

ETIASは段階的に導入されます

移行期間

ETIASの開始後、少なくとも6か月間の移行期間が設けられます。この期間中は、旅行者が有効なETIAS渡航認証を持っていなくても、有効な渡航書類を所持し、その他の入国条件をすべて満たしていれば、国境当局は外部国境の通過を認めます。

猶予期間

移行期間が終了すると、少なくとも6か月間の猶予期間が設けられます。この期間からはETIASの所持が義務となります。ただし、移行期間終了後にETIASが必要なヨーロッパの国へ初めて渡航する場合に限り、旅行者がETIAS渡航認証を持っていなくても、有効な渡航書類を所持し、その他の入国条件をすべて満たしていれば、国境当局は例外的に外部国境の通過を認めます。

重要! 移行期間終了後、旅行者がETIAS渡航認証を持っておらず、かつETIASが必要なヨーロッパの国への入国が初めてでない場合は、入国を拒否されます。



ETIAS開始



移行期間

少なくとも6か月

ビザなし渡航者はETIASを申請すべきですが、未取得でも入国は拒否されません。



猶予期間

少なくとも6か月

ビザなし渡航者はETIASを所持していなければなりません。ETIASなしで入国できるのは一度きりです。



ETIAS完全実施

ETIASを持たないビザなし渡航者は入国を拒否されます。

ETIASだけでは不十分 - 有効なETIASを持っていても入国が保証されるわけではありません。旅行者は有効な渡航書類を所持し、入国条件を満たす必要があります。

ETIAS申請方法

ETIASが運用開始後、旅行者はeuropa.eu/etiasのオンライン、または公式のETIASモバイルアプリ（未提供）を通じてのみETIAS渡航認証を申請できます。申請者は有効な渡航書類、支払い用カード、メールアドレスが必要です。



申請フォーム

申請フォームを記入する際、旅行者は住所、パスポート情報、現在の職業、過去の紛争地域への渡航歴や犯罪歴などの個人情報を提供する必要があります。

オンラインで広まっている誤情報とは異なり、申請フォームには申請者の健康に関する質問は含まれていません。

申請料

ETIAS渡航認証の費用は20ユーロです。ただし、18歳未満または70歳超の申請者、またはEU市民やアイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー、スイス国民の家族は支払いが免除されます。家族の対象範囲に関する詳細は[こちら](#)をご覧ください。

処理時間

ほとんどの申請者は、申請を提出してから数分以内に結果を受け取ります。例外的な場合、追加情報の提出や面接が求められた場合には、申請手続きに最大30日かかることがあります。

有効期間

ETIAS渡航認証は、ETIASが必要なヨーロッパ諸国全域で3年間、または申請に使用した渡航書類の有効期限までのいずれか早い方まで有効です。複数回の入国に使用できます。

ETIASの申請

ETIAS申請の処理方法



ほとんどのETIAS申請は自動処理され、数分以内に完了します。



一部の場合、申請は手動で処理され、申請者は追加情報や書類の提出を求められます。申請者はこれを10日以内に提出する必要があります。



提供された情報や書類が十分であれば、申請者には96時間以内にETIAS申請の結果が通知されます。



提供された情報や書類が不十分な場合、申請者は面接に招かれます。面接は10日以内に実施されます。



面接が実施された後、申請の決定は48時間以内に行われます。

国境通過

ビザなし渡航者は、陸路・海路・空路を問わず、ヨーロッパへ入国する際には有効なETIASを所持している必要があります。

重要! 有効なETIAS渡航認証を所持していても、入国が保証されるわけではありません。旅行者が国境に到着すると、国境警備官が[入国条件](#)を満たしているかを確認します。入国条件を満たさない旅行者は入国を拒否されます。

代理による申請

ETIAS規則により、他の人（例えば友人や家族）や商業仲介業者（例えば旅行代理店）が旅行者に代わって申請することが可能です。ただし、仲介業者はそのサービスに追加料金を請求する場合があります。申請に必要な情報には個人情報、パスポート情報、支払いカード番号など機密性の高い内容が含まれるため、代理申請を依頼する場合は信頼できる業者を選ぶことが非常に重要です。

申請が不許可となった場合

申請者がETIAS申請で不許可の決定を受けた場合、[異議申し立てを行う権利](#)があります。申請者は、該当する条件を満たしていれば、有効期間が限定されたETIAS渡航認証(LV)を申請することも可能です。LVに関する詳細は[公式ETIASウェブサイト](#)をご覧ください。

アメリカのESTAとは異なり、ETIASが拒否された場合、ビザなし渡航者がビザを申請することはできません。ビザとETIASは異なる種類の許可であり、対象となる旅行者のカテゴリーも異なります。ビザなし渡航者が有効なETIAS渡航認証を持っていない場合、ETIASが必要なヨーロッパ諸国の外部国境を通過することはできません。

ETIASを支える当局

ETIASの構築は非常に複雑な作業です。何百万人もの申請者の個人データを処理するだけでなく、SIS、VIS、EES、Eurodac、ECRIS-TCNといったさまざまなデータベースと接続する必要があるため、システムには高度なセキュリティが求められます。現在、これらの多くのシステムは相互に連携していないため、これらをシームレスに機能させることが不可欠です。このプロジェクトの規模と複雑さを考慮し、以下の34の機関が緊密に協力して実現に取り組んでいます。



欧州委員会

- ETIAS規則を提案し、その適切な実施を確保し、関連する資金を提供します。
- 委任法および実施法の策定を行います。
- ETIAS政策全体および情報キャンペーンの総責任を担います。



Frontex

- ETIAS中央ユニットの設立と運営
- 旅行者からの申請の処理
- 運送業者および旅行者への支援



eu-LISA

- ETIAS情報システムの開発と運用
- テロ活動やその他の重大犯罪に関与する人物の情報を含むETIASウォッチリストの作成



Europol

- ETIASウォッチリストへのデータ提供
- データ照合で一致があった場合の協議対応



ETIASが必要な30のヨーロッパ諸国

- ETIAS国別ユニットの設立と運営
- 旅行者からの申請の処理
- 国境検問所でのETIAS渡航認証の確認
- ETIAS申請者からの異議申し立ての処理

ETIASと運送業者

国際航空会社、海運業者、バス運行業者に課される新たな義務

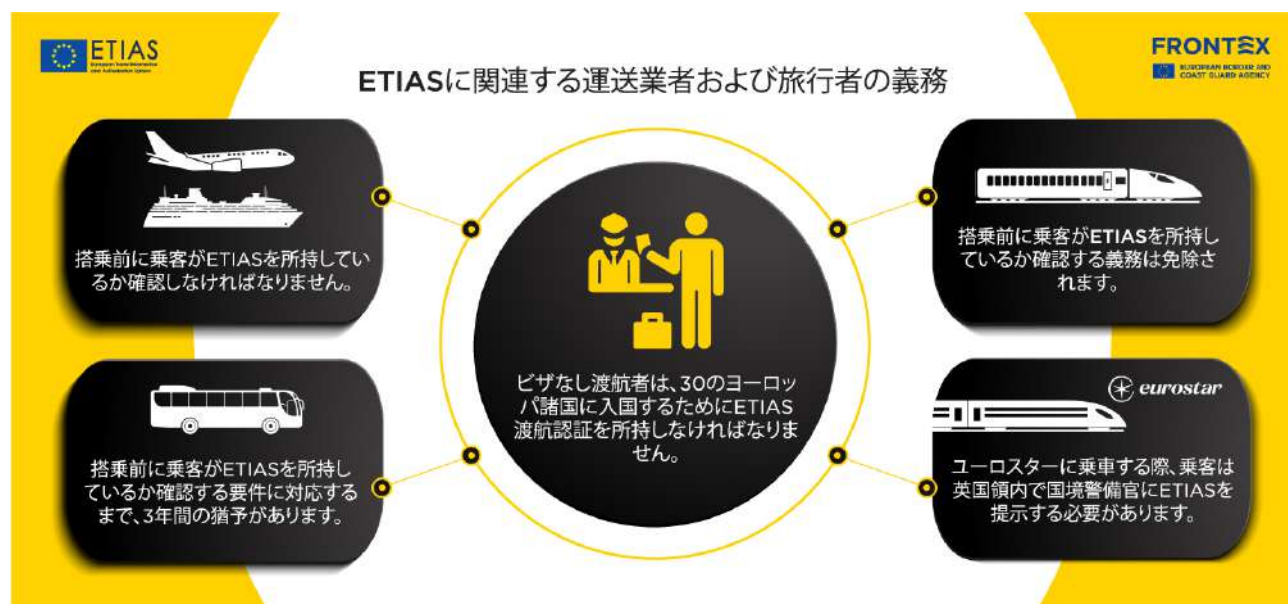
航空会社および海運業者は、出発の48時間前までにビザなし渡航者が有効なETIAS渡航認証を所持していることを確認する義務があります。国際バス運行業者には、この要件に対応するために3年間の猶予が与えられます。

確認はEUが提供する新しいツール「キャリアインターフェース」を通じて電子的に行われます。このインターフェースを利用するには、運送業者は、[システムを管轄するEU機関であるeu-LISAに登録](#)する必要があります。

この新しい確認プロセスにより、最終的に有効なETIASを所持していない旅行者は、飛行機、バス、船に搭乗することができなくなります。鉄道運行業者は乗客がETIAS渡航認証を所持しているかどうかを確認しません。

有効な渡航書類を持たない乗客を輸送した場合、運送業者は責任を問われ、罰則が科される可能性があります。罰則は関係する加盟国によって決定されます。

重要! 運送業者には、ETIASの前に導入されるEESに伴う新たな義務も課されます。詳細はFrontexが作成した[運送業者向けFAQ](#)をご覧ください。



ETIASウェブサイト

公式のETIASウェブサイトはひとつだけです

公式のETIASウェブサイトはひとつだけです:europa.eu/etias.現在、このウェブサイトでは申請手続き、異議申し立て、その他関連する情報を旅行者に提供しています。ETIASが開始されると、渡航認証の申請はこのウェブサイトを通じて行われます。

このウェブサイトはEUの全公式言語に対応します。

悪用の可能性

現在、ETIASに関する規則や要件の情報を提供している非公式または偽のETIASウェブサイトが100以上存在しています。

一部のこれらのウェブサイトは、正当な商業仲介業者によって運営されていますが、他は意図が不明瞭な者によって運営されている可能性があります。非公式のウェブサイトは、ETIAS 申請者から金銭を得ようとする詐欺業者である場合があります、申請者の個人情報やクレジットカード情報を不正に使用する恐れがあります。申請受付が開始された後、旅行者は公式の ETIAS ウェブサイトを通じて不正行為を報告できるようになります。



公的情報



Find more about ETIAS on the official website
europa.eu/etias



広報キャンペーン

欧州委員会は、ビザなし渡航者に新しい ETIAS 要件を周知するため、世界規模の広報キャンペーンを実施します。このキャンペーンは、システム稼働の 6 か月前に開始され、その後数か月間継続されます。EU 以外の13言語を含む19言語で実施され、オンラインや第三国、主要な旅行拠点、ETIAS が必要な30のヨーロッパ諸国の国境検問所で展開されます。



europa.eu/etias





欧州国境沿岸警備機関 (Frontex)
ETIAS中央ユニット

www.europa.eu/etias